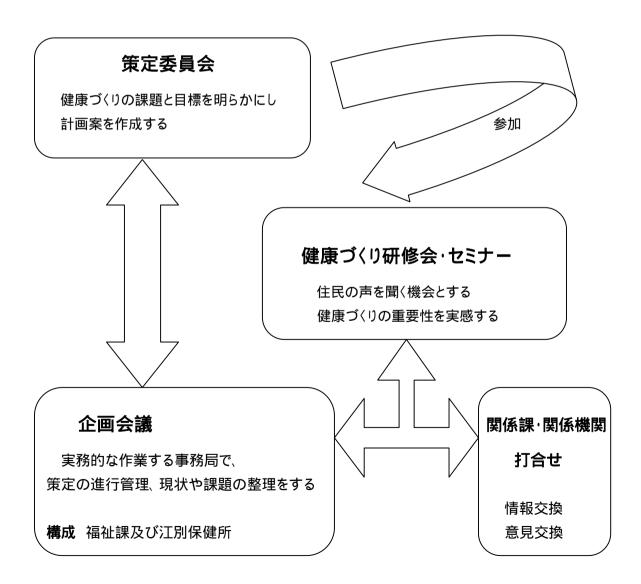
## 第2章 計画策定のプロセス

### 1 実施体制と役割

計画策定段階から推進まで、住民と関係機関と行政が協働で取り組むため、子どもから高齢者までの関係者、食や運動に関する団体などに一般公募の住民を含めた、様々な立場の方に委員として参加いただき「当別町健康づくり計画策定委員会」(以下策定委員会という)を設置しました。

また、広〈住民の意見を聞〈ため、研修会やセミナーを企画し、グループワークを通じて参加者で意見交換し、その内容を策定委員会に反映しました。

健康づくりに関係する職員や関係機関、団体との横の連携をとり、打ち合わせを実施しました。



2 策定の流れ

当別町の現状把握からあるべき姿や課題の共有を通して、目標設定と計画案の策定まで次のステップで実施しました。

#### ステップ 1 現状把握と健康づくり計画必要性の共有

企画会議・当別町の現状を知る(疾病、生活習慣、保健サービス、環境)

研修会・計画の必要性の理解(職員向け・町民向け)

15.4月から16.4月

### ステップ2 策定委員会を設置し計画案を作成

16.4月から12月

策定委員会・ あるべき姿(思い・感想・意見)

・目標の設定

・ 目標を達成するための具体的計画の作成

研修会・健康課題の共有とグループワークの開催

企画会議・条件に対する現状と課題の整理

・具体策、指標の整理

・ 関係者と打ち合わせ

#### ステップ3 計画案の周知と意見調整(協議と修正)

16.12月から17.2月

策定委員会・ スローガンの設定

・推進体制の協議

企画会議・情報公開(広報で計画案の公表)

・ 役場内外で合意を得る

# |ステップ4| 出版原稿作成、計画書印刷

17.2月から3月

策定委員会・計画書の確認

・ キャラクターの公募

企画会議・ 出版原稿作成と計画書印刷